

児童虐待に関する調べ

福祉文教委員会資料
平成30年9月13日提出

1 児童虐待相談件数(年間)

(内訳)

平成29年度	実件数	35件
	実人数	56人
平成28年度	実件数	28件
	実人数	50人
平成27年度	実件数	22件
	実人数	37人

身体的虐待	17件	性的虐待	0件	心理的虐待	7件	ネグレクト	11件
	23人		0人		14人		19人
身体的虐待	14件	性的虐待	0件	心理的虐待	6件	ネグレクト	8件
	19人		0人		14人		17人
身体的虐待	12件	性的虐待	1件	心理的虐待	2件	ネグレクト	7件
	16人		1人		6人		14人

(参考)児童福祉相談件数

平成29年度	実件数	147件
	延件数	2,102件

平成28年度	実件数	162件
	延件数	2,459件

平成27年度	実件数	175件
	延件数	1,969件

2 要保護児童の推移(年度末時点)

()は新規 ※内数

平成29年度	特A (最重度)	1件 (1件)	A (重度)	3件 (1件)	B (中度)	12件 (9件)	C (軽度)	11件 (5件)	その他 (軽微)	12件 (2件)	計	39件 (18件)
		1人 (1人)		10人 (1人)		21人 (15人)		19人 (8人)		27人 (2人)		78人 (27人)
平成28年度	特A (最重度)	0件	A (重度)	1件 (0件)	B (中度)	11件 (6件)	C (軽度)	8件 (5件)	その他 (軽微)	14件 (6件)	計	34件 (17件)
		0人		1人 (0人)		21人 (8人)		12人 (6人)		34人 (13人)		68人 (27人)
平成27年度	特A (最重度)	0件	A (重度)	0件	B (中度)	14件 (6件)	C (軽度)	3件 (0件)	その他 (軽微)	14件 (4件)	計	31件 (10件)
		0人		0人		26人 (9人)		8人 (0人)		27人 (5人)		61人 (14人)

特Aランク【最重度】:生命の危機が「ありうる」「危惧する」もの。即刻入院加療が必要な疾病・外傷がある。
 Aランク【重度】:今すぐには生命の危険はないと考えるが、子どもの健康や成長・発達に重大な影響が出ている。
 Bランク【中度】:今は入院を要するほどの外傷や栄養障がいではないが長期的にみると、人格形成に問題を残すことが危惧される。
 Cランク【軽度】:実際に子どもへの暴力や養育に対する拒否感があり、加害者本人や周囲の者が虐待と感じているが、衝動コントロールが一定できる。
 その他【軽微】:このまま悪化すれば虐待に移行する懸念が高い。あるいは、虐待状態から改善された状態。